



一般社団法人日本児童養護実践学会 総会・第11回研究大会のご案内

大会テーマ

「子どもの未来をはぐくむ社会的養護の構築」

2019年2月23日(土)～24日(日) 鳥取県とりぎん文化会館

会場 とりぎん文化会館
〒693-0023 鳥取県鳥取市尚徳町101-5

大会長 藤野興一
(鳥取こども学園理事長、前全養協会長)

参加費 会員 **無料**、非会員 3,000円
(大学生・院生は1,000円)
講演のみ参加は2,000円
情報交換会 5,000円

申込先 一般社団法人日本児童養護実践学会事務局
(シムウェルマン株式会社内)
Tel 03-5211-2858 Fax 03-5211-2859
Email info@yougojissen.jp

参加締切 2019年2月1日(金)
※講演・分科会は、当日参加も受け付けます

プログラム

【23日(土)】

12:00～ 受付
13:00～ 総会
14:00～ 開会式
14:15～ 対談(藤野興一氏、芹沢俊介氏)
15:45～ 休憩 + 質問事項記入
16:00～ 質疑応答
17:00 終了
18:00～ 情報交換会 海陽亭

【24日(日)】

9:15～ 分科会(発表20分×質疑10分)×4
第1分科会 社会的養護における子どもの権利擁護
第2分科会 社会的養護における人材育成
第3分科会 社会的養護における地域支援(虐待内容も含む)
第4分科会 社会的養護における生活支援・自立支援
11:45 分科会終了(各分科会で解散)
12:00 研修会終了



一般社団法人日本児童養護実践学会 第11回研究大会 開催のご案内

当学会が発足して10年が経過しました、社会的養護の現状を検証しつつ、子どもの権利の保障、家庭養育の優先原則の実現のために実践者と研究者によって、我が国の児童養護の歴史の変遷、アジアやアメリカ、イギリス等諸国の児童福祉施策を検証しつつ、新たな子ども家庭福祉の構築をめざして実践研究を重ねてきました。

しかし、我が国の重篤化する児童養護ニーズに対応する養育資源としての施設、里親そして人財の問題改善は、今や急務であります。

今こそ、実践研究者に蓄積してきた養護原理とその内容をふまえた、あらたな社会的養護のイノベーションが求められているのではないかと思います。

今回は、前全養協会長の藤野先生が大会長をご担当下さり、鳥取県で開催することになりました。この研究大会における発表とご参加を心より期待し、ご案内いたします。

一般社団法人日本児童養護実践学会 理事長 高橋 利一

とりぎん文化会館
交通のご案内



◇開場までのアクセス

- 【徒歩】JR鳥取駅から若桜街道を県庁方向へ約20分
- 【空港から】1. 鳥取空港からタクシーで15分
- 2. 空港連絡バスで15分「県庁日赤前」下車すぐ

分科会発表者募集

申込期限 2018年12月14日(金)

題名とレジュメをメールで事務局に送付
※予定者は事前に事務局へご連絡ください。
レジュメや資料の様式についてお知らせいたします。

一般社団法人日本児童養護実践学会事務局
(シムウェルマン株式会社内)
TEL 03-5211-2858 FAX 03-5211-2859
Email info@yougojissen.jp

発表者資格 発表時に会員であること、または、
入会の申込みをしていることとする。

テーマ区分

- 第1分科会 社会的養護における子どもの権利擁護
- 第2分科会 社会的養護における人材育成
- 第3分科会 社会的養護における地域支援 (虐待内容も含む)
- 第4分科会 社会的養護における生活支援・自立支援

一般社団法人日本児童養護実践学会 第11回研究大会 参加申込書

お申込FAX番号 03-5211-2859 一般社団法人日本児童養護実践学会事務局行き

会員 (会員No.)	・ 非会員	氏名	所属	職名
住所	〒 (自宅・所属先)			
電話	E-mail	PCのE-mailアドレス:		
FAX		緊急の場合のE-mailアドレス:		
参加項目 (参加される項目に○をつけてください)				
1. 総会 2. 基調講演 3. 分科会 4. 情報交換会 (1~3: 会員無料(施設会員は何名でも可)、非会員一人3,000円、学生・院生一人1,000円、2のみ参加: 非会員2,000円・学生・院生1,000円、4: 5,000円)				
会員の方へ(※当日、総会をご欠席される方は、必ず委任状を提出してください。)				
委 任 状				
私は、一般社団法人日本児童養護実践学会第11回総会の議決を () に一任いたします。				
平成	年	月	日	署名
				印